

馬屋原成男 しんまやらう 隨筆家。明治四十一年十月東京生れ（一九〇八一）。  
 昭和七年東京帝國大學法醫部獨法科卒。大阪・浦和等各地方檢察廳、  
 東京・仙臺等高等檢察廳檢事を歴任。二十七年退職して辯護士開業。  
 著書、隨筆『罪と罰』（昭和二十二年十一月、二十九年元社）、『日本  
 文藝發達史』（昭和二十七年七月十日創元社）、『檢察のれづれ草』（  
 合著・平出永編、昭和二十年十一月十五日河出書房「河出新書」）、  
 『風俗犯科帖』（昭和二十八年十一月、二十九年展望社）、『現代の風俗  
 犯科誌』（昭和五十七年十一月十五日展望社「資料風俗叢書」）、『検  
 察日記』（昭和五十八年六月、二十九年展望社）等。

